

▶ 日口沿岸市長会議を開催

8月21日と22日、第24回日口沿岸市長会議・日口沿岸ビジネスフォーラムが舞鶴市で初めて開催。日本から18都市、ロシアから8都市の市長などの代表者や経済関係者など約240人が出席。

会議では「経済」と「観光」をテーマに、両地域の友好促進と文化・経済関係の強化に向けて議論しました。会議の結びには、議論の方向性を示した「共同コミュニケーション」が調印されました。

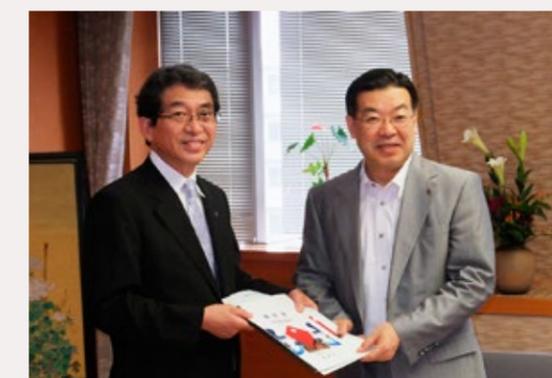


▲京都舞鶴港の優位性をアピール

▶ 山田知事へ要望書を提出

7月23日、多々見市長は、本市の発展に必要な不可欠な重点事項の要望活動のため府庁を訪問。山田啓二・京都府知事に要望しました。要望事項は次のとおり。

- ◇関西経済圏における日本海側拠点機能の強化
- ◇地域医療の充実と介護人材の確保等
- ◇安心安全のまちづくりと効率的な住民サービスの提供
- ◇「海の京都」の推進
- ◇歴史的な資産の保全と活用 など



▲山田知事に要望書を手渡す多々見市長

▶ 海フェスタ 準備スタート

9月3日、第11回海フェスタ実行委員会設立総会を開催。設立発起人を代表して多々見市長は「来年の『海フェスタ京都』を府北部5市2町が一体となって取り組み、「海の京都」を全国に発信して交流人口の拡大と京都府北部の活性化を目指しましょう」とあいさつしました。

「海フェスタ京都」は、来年7月19日（土）～8月3日（日）まで、本市を中心に府北部5市2町で開催。式典をはじめ、海の総合展、体験航海、地域交流イベントなどが開催される予定です。



▲設立総会で府北部の活性化をアピール

▶ 国への要望活動を実施

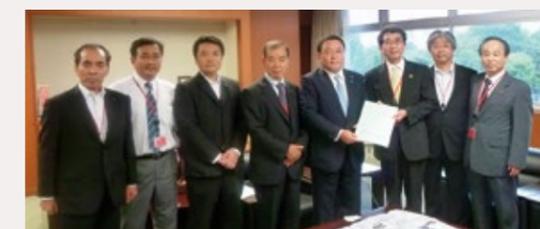
8月6日、本市の発展に必要な不可欠な社会基盤の整備などの要望に、多々見市長ほか関係者が国土交通省を訪問。産官民が一体となって、梶山弘志国土交通副大臣に要望しました。要望事項は次のとおり。

関西経済圏における日本海側拠点機能の強化

- ◇「京都舞鶴港」の振興と整備
- ◇舞鶴若狭自動車道福知山IC～舞鶴西ICの4車線化と高速道路ネットワーク網の早期完成
- ◇国道27号「西舞鶴道路」等の早期整備
- ◇主要地方道小倉舞鶴線白鳥トンネル区間4車線化の早期事業化

安心・安全の基盤づくり

- ◇「由良川下流部緊急水防災対策」の早期完了と新たな「由良川水系河川整備計画」対象地区の早期着手
- ◇西舞鶴市街地における総合治水対策



▲産官民が一体となって、要望書を手渡す

シリーズ：市政の「今」
そして未来へ

本市では、「住んでよし、働いてよし、訪れてよしの『選ばれるまちづくり』」を政策目標に掲げ、「活力あるまちづくり」、「安心のまちづくり」、「市民に役立つ市役所づくり」の3つを重点事項として積極的に取り組んできました。新たな総合計画がスタートしてからの2年間は、まさに土台固めの種まきの期間でした。

今後、この種が芽を出し、たくさんの花を咲かせ、明るい未来とするために、本市では、「住んでよし、働いてよし、訪れてよしの『選ばれるまちづくり』」を政策目標に掲げ、「活力あるまちづくり」、「安心のまちづくり」、「市民に役立つ市役所づくり」の3つを重点事項として積極的に取り組んでいきます。新たな総合計画がスタートしてからの2年間は、まさに土台固めの種まきの期間でした。

